

ご支援をお願いします。

保養キャンプを続けるために



保養キャンプを継続するため、資金面でなかのアクションを支えてください。

- 年会費 ○個人1口 3,000円
- 団体1口 10,000円

なかのアクションからのお便りをお送りしますので、恐れいりますが、お振込いただいた方は、メールアドレスまたはご連絡先をお知らせください。

一緒にやりませんか



なかのアクションのメンバーとして、保養キャンプの企画、準備などを一緒にやりませんか。月2回～3回くらいの打合せにも出席して、キャンプのことやキャンプに関わるいろんなことを話し合い、実施します。

キャンプの他にも、報告会や写真展、資金集めのバザーなどを行っています。保養キャンプの必要性を多くの人に知ってもらおうとした活動も、とても重要だと私たちは思っています。

会費の受付窓口

なかのアクションメンバーに直接お渡しいただくか、下記口座にお振込をお願いします。

- 城南信用金庫…高円寺支店 普通 331539
 - ゆうちょ銀行…10070 63380711
 - 銀行からお振込みの場合…店名〇〇八 店番008 口座番号6338071
- 名義はいずれも「なかのアクション」

カンパも歓迎!

連絡先

代表・松井奈穂
Tel 090-5432-0305 Fax 03-3360-8035
メール nakanoaction@gmail.com

なかのアクションの歩み

スタートは「東北支援・なかの」

私たちは2011年3月18日から、「東北支援・なかの」として活動を始めた、東京都・中野区とその周辺に住む市民有志のグループです。震災直後は、津波被害にあった地域を中心に、物資を送ったり1日出張カフェを行なうなどのボランティアを続けてきました。

放射能について学ぶ「3回連続講座」を開催

物資を届ける活動を続けながら、人災である原発事故が私たちの暮らしに及ぼしたこの事態を、一人ひとりが大きく受け止めていなくてはならないという思いが強くなりました。そこで、2011年7月、8月、11月、専門家や福島の被災地の方も交え、放射能について勉強する3回連続講座を開催。実施にあたり名前も、ただ学ぶだけでなく行動するグループにしよう、「なかのアクション」としました。

この講座を通して、私たちが知らされていない真実や解っていないことがまだまだ沢山あることに気がついた一方、多くの発見や新しく大切なつながりが生まれました。

チェルノブイリ、阪神・淡路、イラクそして、「子ども保養プロジェクト」へ

メンバーの中には、チェルノブイリの事故後、被ばくした子どもたちの日本での保養をサポートした者や、阪神・淡路大震災のボランティアをきっかけに今もずっと被災者の方々とつながっている者、また、劣化ウラン弾の被害に苦しむ子どもたちを助けるためにイラクにかけつけた者がいて、私たちは未来への責任を負わなくてはいけない、放射能の影響が大きい子どもたちのためにできることをやろう、と考えました。

そこで、高い放射線があるとされている地域で暮らす子どもたちとご家族の保養キャンプをすることにしました。こうして、子ども保養プロジェクトが始まったのです。

福島の子どもたちに外遊びのできる保養キャンプを



なかのアクション 子ども保養プロジェクト

<http://nakanoaction.jimdo.com/>